



山形県雇用対策協定に基づく令和5年度事業計画について



山形県と山形労働局は、「山形県雇用対策協定」を締結し、それぞれの施策の密接な連携の下、安定した雇用の創出、活力ある地域づくりを担う人材の確保、若い世代が結婚・出産・子育てと両立できる働く環境の整備等に取り組みます。

令和5年度 事業計画の概要 (主な目標値、取組内容)

1 賃金の引き上げに向けた人材の育成・活性化と労働移動の円滑化の推進

目標値: 公的職業訓練の修了3箇月後の就職件数 605 件以上

- 「賃金向上推進事業支援金(正社員化コース)」の活用による非正規雇用労働者の正社員化の促進(県)
- 経営者層を対象としたリスクリングについての意識啓発セミナーの開催(県)【新規】
- 「業務改善助成金」の活用による中小企業の最低賃金の引き上げ支援(労働局)
- 就業経験及び地域のニーズに応じた公的職業訓練へのあっせん(労働局)

2 人材確保対策・地方創生の推進等

目標値: 就職情報サイトのアクセス件数(セッション) 51,500 件以上

- 正社員として県内企業に再就職を希望する女性を対象とした産学官が連携したインターンシップの実施(県)【新規】
- やまがた魅力発見ツアー型合同企業セミナーの開催(県)
- 「人材確保・就職支援コーナー」による、医療・福祉、建設、警備、運輸等の人材不足分野に対する支援の強化(労働局)

3 就職氷河期世代活躍支援プランの実施

目標値: ハローワークの紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の不安定就労者・無業者の件数 1,378 件以上

- 就職氷河期世代の正社員化の促進(県)
- 就職氷河期世代を対象とする専門窓口における、チーム就職支援(労働局)

4 若者の活躍推進

目標値: トータル・ジョブサポートにおけるチーム支援者のうち、「45歳未満の若年者等」の就職者数 320 人以上

- トータル・ジョブサポートにおけるワンストップ就職支援窓口の運営(共同)
- フリーター及び大卒等予定未内定者を対象とした就職面談会の開催(労働局)

5 障がい者等の活躍推進

目標値: ハローワークの紹介による障がい者の就職件数 985 件以上

- 法定雇用率未達成企業の訪問による障がい者雇用への理解促進(県)
- 障がい者を新規雇用し、定着を図った企業への奨励金の支給(県)【新規】
- 障がい者の法定雇用率達成に向けた指導及び「企業向けチーム支援」の強化(労働局)
- ハローワークのマッチング機能強化及び「求職者向けチーム支援」による障がい者雇用の推進(労働局)

6 女性・高齢者の活躍推進

目標値: マザーズジョブサポートにおける
・チーム支援対象者数 530 人以上
・就職者数 350 人以上

- マザーズジョブサポートにおけるワンストップ相談窓口の運営(共同)
- 職場環境改善アドバイザー(社会保険労務士)による女性労働者の職場環境改善に向けた周知、助言(県)
- ワーク・ライフ・バランスや女性活躍などに取り組む企業に対する本県独自の認定制度「やまがたスマイル企業認定制度」の創設(県)【新規】
- 高齢者を対象としたセカンドキャリア応援セミナー及びシニア向け合同企業説明会の開催(県)
- 男女の賃金格差に係る情報公表の徹底及びえるぼし、プラチナえるぼし認定に向けた働きかけ(労働局)
- 「生涯現役支援窓口」設置ハローワークによる再就職支援の実施(労働局)

7 重層的なセーフティネットの構築

- 求職者支援制度が雇用保険を受給できない者のセーフティネットとして機能するよう、効果的に周知(共同)
- 大量離職者が発生した場合、連携した情報収集、求人の要請などの再就職支援を実施(共同)
- 必要に応じ関係機関による離職者雇用対策本部を設置(共同)